

シルバー 磐石 磐井

令和4年1月15日

第43号

発行

(公社)一関市シルバー人材センター
会報編集部会

〒021-0031

一関市青葉二丁目1番36号

TEL (0191) 26-3760

FAX (0191) 26-3750

E-mail: ichinoseki@sjc.ne.jp

URL: <http://www.webkic.co.jp/ichi-sjc/>



全国统一安全就業スローガン

いつまでも

働く喜び

無事故から



令和四年は、脱コロナの年です。

「どうぞコロナが消滅しますように」との思いを込めて、「初日の出に映えるカリオン」を掲げました。

いやあ、美しく厳かなカリオン(鐘)ですね。これは藤沢町の「大籠キリシタン殉教公園」にある一風景です。

江戸時代の初め、三百人を超すキリシタンがこの地で殉教しました。キリシタンの布教と殉教の歴史を語り継ぐべく公園が整備され、遠くヴァチカンからは、ローマ教皇ヨハネ・パウロ二世より御掩祝をいただいたそうです。

安土桃山時代に信仰が広がったキリシタン教(ローマカトリック)は江戸時代に禁じられ、日本各地に広がったキリシタン教は、江戸幕府の弾圧により、各地に殉教の言い伝えを残しました。最も有名なものは、壮絶な戦闘を伴った島原の乱ですが、一関市藤沢町にも隠れキリシタン信仰の殉教伝説があった訳です。

理事長挨拶



新年あけましておめでとうござ
います。

会員の皆様には、ご家族おそろ
いで、お健やかに令和四年の新春
をお迎えのことと御慶び申し上げ
ます。

昨年七月一関市シルバー人材セ
ンターは創立四十周年を迎えるこ
とができました。

これもひとえに、日頃より温か
いご指導とご支援を賜りました市
当局を始め関係機関、団体の皆様
方、シルバー人材センターをごひ
いきにしてくださいさる多くのお客様
方、また事業の担い手となりこれ
まで頑張ってこられた会員の皆様
方、歴代役職員の皆様方それぞれ
のおかげと、心より感謝と御礼を
申し上げます。

高齢者を取り巻く環境は、この
四十年間で大きく変化をいたしました。
少子高齢化社会の中でシル
バー人材センターに対する労働力

としての期待は、ますます高まっ
てきております。

それと共に、こうした時代の変
化に対応し、今以上に地域社会に
答える仕組み作りの必要性が認識
されてきております。これまで活
動の拠り所としてまいりました
「自主・自立、共働・共助」につ
いてもよりパワーアップして、「一
関市シルバー人材センター」は生
き生きと就業に取り組み、活力の
みなぎる生活の実現に向けて、地
域の皆さんに信頼と愛を届けるシ
ルバー人材センターとして役職員
一丸となって邁進してまいります。
結びに、本年が皆様にとりまし
て、幸多く穏やかな年となります
ことをご祈念申し上げます。新
年のご挨拶とさせていただきます。



役員新年のご挨拶

新年あけまして
おめでとうございます

- 理事長 桂田芳昭
- 副理事長 佐藤拓平
- 常務理事 鈴木修
- 理事 佐々木慶治
- 理事 小野寺良信
- 理事 小野寺淑江
- 理事 菅原春江
- 理事 小野寺克子
- 監事 和泉建一
- 監事 千葉榮一

今年も宜しくお願い致します



一関市長へ支援要請



令和三年
十二月十五
日午前十時
三十分か
ら、市役所
三階特別会
議室で一関
市長へ、要
望書をお届
けし、一関
市シルバー
への支援要
請を行いました。
対応して
いただい
た一関市
の方々は、
佐藤善仁市
長・担当部長・課長等五名の皆様
でした。

佐藤市長からは「地域の高齢者
の皆様には、働く場を提供してい
ただくことは、地域福祉の増進につ
ながるので、誠に意義深いものが
あります。今後とも、シルバー人
材センターの活動が発展し、高齢
者の健康と福祉の増進をお助け
ただけるよう、願っております。
また、特に除雪について、検討を
進めてまいりたいと思います。」
といったお話をいただきました。
こうした市の対応を受けて、除
雪事業の予算化を進めることとし
ました。

新年のご挨拶

一関市長

佐藤 善仁



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

令和三年は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、感染者が減少傾向となりました。一方で、第六波の到来や変異株への感染が懸念されており、予断を許さない状況が続いております。市民の皆様には長期間に及ぶ自粛や行動の制限などに協力をいただいておりますが、今後は、その時々

の状況を見極めながら、感染防止、生活支援、経営支援により対策を講じ、市民生活の向上に努めてまいります。引き続き、ご協力をお願いいたします。

令和四年元旦



年頭のごあいさつ

一関市議会議長

勝浦 伸行



あけまして、おめでとうございます。

公益社団法人一関市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

また、皆様方が、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、これまで培った豊かな知識や経験を活かし、幅広い分野において活躍され、地域社会に貢献されておりますことに対しまして、心から敬意を表しますとともに、昨今のコロナ禍の中におかれましては、特にもご自身の健康に留意されますようお願い申し上げます。

さて、近年の少子高齢化の進行に伴い、労働力人口の減少が見込まれる中で、地域における高齢者

の皆様の積極的な社会参加を推進し、活躍の場や生きがいの充実を提供する貴センターの果たす役割は、今後ますます重要となっております。

市議会といたしましても、組織の力を強化し、市民にとって頼れる議会を目指していきたいと考えている所であり、高齢者の皆様

が、その豊かな経験と知識を十分に発揮し、活躍できる地域社会の発展のために、必要な施策の提言を行ってまいります。皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。



理事会開催

令和三年度八月から十二月まで一関市シルバー人材センター理事会は、二度開催されました。

第三回理事会

九月二十四日午後一時三十分から、センター二階会議室で開催されました。

主な内容は、次の五項目でした。
① 理事長、副理事長の職務執行状況報告

この報告については、定款第二十四条五項の規定に基づき報告されるものであり、通常は毎年度二回、理事会に報告されており、内容は理事長及び副理事長の主な活動記録となっております。
② 業務活動報告

八、九月の主なシルバー人材センターの行事・活動等が報告されており、

③ 事業実施状況報告

七、八月のシルバー事業の成果等が報告されました。この中では、会員の入会・退会状況の報告、仕事の受注状況や収入額・会員への配分金等が、報告されました。そして契約金額の推移をみると、前年比九十九%と、前年より悪化し

たコロナ禍の中での実績としては、健闘したのではないかと感じられました。

理事会においては、毎回この内容が最も大きな分量を占めており、説明時間も要しています。

その他には、

④ 会員入会者の承認について（新規会員入会の理事会での承認）
⑤ その他、等でした。

その他の中で、新年度から配分金振込手数料の負担が、新たに生じることになり、事務局からシルバー負担とするか否かについて、その内容を説明し、今後の審議の参考に供しました。

第四回理事会

十一月二十五日午後一時三十分から、センター二階会議室で開催されました。

主な内容は、①業務活動報告(九、十一月の主なシルバーの活動)、
②事業実施状況報告(九、十月のシルバー事業の成果等の報告)、

③令和三年度収支予算の修正について、

④会員入会者の承認について、

⑤各種規則の改正について、

⑥配分金振込手数料の負担について、

⑦その他、等でした。

配分金振込手数料負担については、金融機関側の一方的な措置変更

更でしたが、他の金融機関と歩調を合わせたものでしたので、金融機関の変更等の措置も効果が見込まれず、シルバー人材センターが手数料を負担するという案が了承

されました。
規程の変更等については、その内容を現状の業務に合わせて変えることにより、運用の適正化を図ることとしました。





年の初めに思う事

小野寺壽幸 (一関)



今年の抱負？それには先ず前の年を振りかえらなくてはならないだろう、去年はお世辞にも良い年とは言えなかった。

先ず入院手術を経験しその後体力が戻らず身体の不調にも悩まされた。反面仕事面では草刈班の仲間へ援けて貰った。体力・精神面で至らない私を何かと気遣い助けてくれたお陰で何とか一年の仕事を全う出来た次第で仲間の有難さを痛切に感じた年でもあった。

さて今年は何の様に過ごせるものか、落ちる体力・乏しい気力・まさに人生下り坂？このフレーズに某TV旅番組の俳優さんの言葉が頭をよぎる齢七十二歳。気力体力は落ちて当たり前ならば上る苦勞を嘆

くより下り坂の爽快感を楽しむべし、人生昇るばかりが能じゃない我が身体を勞りながら過ごせば良いじゃない。年の初めに慣れ親しんだ身体に語り掛けてみた、「人生下り坂最高」と。

あーあ我が人生

小野寺由美子 (一関)



もうこんな年になるの？長いような短いような人生。

夫との三十九年の別居生活。一人で三人の子供たちを育てて、地域の活動、学校のことすべて行ってきました。会社に勤めて二十年間、腰痛とうつ病になり、退社して十数年、歩くことすら出来なくなり悩んでいました。

血圧で掛かり付けの先生に「いい先生がいる」とのこと、その先生に七年前に手術をしてもらってから、だんだん普通に歩けるようになり、じっとしているのが嫌になり、シルバー人材センターをおとすれ、何か仕事がないかと聞きました。

私の趣味は草取りとカラオケ。そうしたら夫(草と花の区別が

わからない人)も一緒にやるとのこと。そしてあつという間に五年になりました。

あと何年働けるかはわからないけど、やれるだけガンバって働きたいと思っています。

心は六十歳身体は八十歳？二年間はコロナで大変でしたが本年は寅年。

コロナを追っ払っていい年になりますように願いつつ、皆様方の健康を祈りつつ、一年間頑張っています。今年もよろしくお願い申し上げます。

心の栄養

佐藤フミ子 (大東)



入会して二年目ぐらいに体調を崩し、一旦退会しましたが、昨年声をかけて

ただき、またお世話になってます。就業の面ではあまり協力出来ていないので、会員の皆さんには申し訳なく思っているところです。

それでも仕事に出て行ったときには、休憩時間にいろいろな情報交換ができるので、とても楽しく、特にそれぞれの家庭菜園の話題は勉強になることがいっぱいです。

日々の「おはなしかだり」を心の栄養にして、もう少しがんばってみようと思います。これからもよろしくお願いします。

寅年

伊東 俊一 (大東)



平成二十八年三月、定年後の再任用五年満了(デスクワーク勤務四十七年)を

終え、サンデー毎日を迎えようとしたある日、同級生がシルバー人材センターに加入したことを聞き、私も即決で加入を決め会員登録した。

安全衛生教育受講後の同年五月二十三日、浜民での草刈二時間、二三〇〇円が初仕事。その後、植木剪定講習を受講して剪定作業従事がスタート。一年目、草刈十日三十九時間、剪定十二日六十六時間。配分金一〇万四七〇〇円。二年目からは、剪定従事が主になり草刈は数日となった。三年目、高野槇心止め作業時に、引き込み電線を断線したのが一番の思い出である。

六年合計で、従事百七十八日(年平均二十九日)、従事千三十二時間(日平均五・八時間)、配分金一二六万四〇〇〇円(年平均二二万円)。

離職後、自治会はじめ各種団体の役職を務めながら健康に留意して、相棒(同級生)の指導で安全に就業できていることに感謝。健康で長生きするため、健康寿命を延ばすべく寅年を送りたいと思う年頭です。

願

白石 憲男(千厩)



明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

今年もコロナ

の影響にて、様々なイベントが感染防止のため、会員が一同に集まったの飲み食いや、親睦旅行などの楽しみにしている行事等が中止となりました。

早くコロナウイルスが終息して、穏やかな一年になりますようお願いしております。

年を重ねるたびに一年が短く感じられます。シルバー会員仲間と一緒に、事故の無いように注意し、お互いに助け合い、協力しながら、又何事も健康に気を付けて作業等を頑張り、過ごしたいと思います。古希になり最近腰痛や肩こりが酷く、身体の動きも制限されています。まだまだ若いと思っていました。年月には勝てません。

皆様のお荷物にならない様に、老体に鞭を打ちながら、一年を過ごしてゆきます。

終わりにシルバー人材センターの益々の発展と、会員皆様の健康及び御多幸をお祈り申し上げます。

今年も互いに元気で

伊藤 昇市(東山)



新年あけましておめでとうございます。私以前の会社を退職した

社を退職したタイミングで

「シルバー人材センター」を紹介していただき入会しました。

色々な講習会や行事に参加させていただき、以前にも増して元気になり、会員の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。また、コロナウイルスが流行する前は、新年会・懇親会・忘年会など様々な「飲みにケーション」があり、心の洗濯ができました。

これからも「シルバー人材センター」の会員として互助の精神で仲間に迷惑をかけないように努めたいと思います。

終わりに、シルバー人材センターの益々の発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

各事務所より

◆大東地域《秋の就業》

秋口からは、空き家の除草や樹木の伐採依頼が多くなりました。コロナ感染の心配から、帰省できない方が増えたためだと思われます。この二年間で、手のつけようがないほど荒れたところもありました。現場を巡回しながら、年二、三回就業しています。前後の写真を添付することも多くなりました。

岩手に帰れない分、少しでも安心していただけるよう、きめ細かくていねいに対応していければと思います。

感染症の心配から解放され、大手を振って行き来できる日が早く訪れますように。

◆千厩地域《ボランティア活動》

九月九日、千厩図書館の庭木剪定ボランティアを行いました。

来館者の憩いの場でもある庭に植えられたツツジやモミジの木約三十本を、隅々まで確認しながら形を整え、周辺の草刈りも行いました。

〈千厩地域の皆さん〉



〈大東地域〉



作業後



作業前

◆東山地域《ボランティア活動》

十二月三日、地区毎にボランティア活動を行いました。

(長坂班) 東山支所側溝清掃作業、主要地方道一関大東線沿いの花壇整備作業

(田河津班) 田河津市民センターの駐車場植木剪定作業
(松川班・川崎班) 松川市民センター周囲清掃及び駐車場植木剪定作業

※剪定作業等は研修も兼ねており、和やかに行われました。

東山支所及び各センターより感謝の言葉をいただきました。

参加者三十六名



安全・適正就業だより

安全・適正就業対策推進委員長

佐藤 拓平



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願

申し上げます。

昨年はコロナ禍で、しかもウイルス感染が猛威をふるった中、会員の皆さんには健康に留意され、就業していただき、ありがとうございました。

おかげ様で対前年比の作業実績が伸長致しました。

さて事故状況ですが、毛虫・蜂刺されが七件と、多く発生しております。給油パイプ切断二件、車の窓ガラス破損二件、バイクの転倒・熱中症・法面からの転倒(足のすり傷)各一件ずつの計十四件という状況でした。

これらの事故は、注意と気のゆるみ、慣れから、が原因ではないかと思えますので、防げると思

います。安全パトロールを四回実施し、現場で本人(就業中の人)と直接

お話を伺い、話を致しました。それぞれ安全には十分注意して、働いておりました。お話の内容としては、健康状態を重点的に伺いました。例えば集団検診は、かかりつけ医院との事とか、蜂刺されについて等、対策を交えて「安全第一」をお願いしております。

本年は、心に余裕と健康第一、就業時の安全作業第一を目標に頑張りましょう。

安全パトロール実施

【東山地域】

令和三年九月二十八日午前九時三十分から、東山地域を対象に「令和三年度安全パトロール」(第二回)が実施されました。

参加者は、安全・適正就業対策推進委員の方々を中心に、佐藤拓平副理事長(委員長)、小野寺克子理事(委員)、鈴木健委員、吉田剛東山前所長、鈴木事務局長、菅原係長、大原主事の七名でした。

パトロールは、東山町長坂字長の斜面の草刈り現場でした。



晴れ渡った空、涼やかな秋風がそよぐ中ではありましたが、現場の状況は、傾斜がきつく、広い起伏に富んだ地形であり、草刈り作業の大変さを痛感させられました。パトロールの終わりに、委員長から挨拶があり、安全点検を怠らず、また健康面の配慮をしながら、安全・適正就業を心がけていただきたい、とのお話がありました。

【大東地域】

令和三年九月二十八日午前十時三十分から実施された大東地域のパトロール参加者は、佐藤拓平副理事長（委員長）、小山淑江理事（委員）、小山敏明委員、三浦洋子大東事務所長、鈴木事務局長、菅原係長、大原主事の七名でした。こちらも晴れ渡った空のもと、パトロールの現場である大東町鳥海の伊勢館公園に入りました。

ここでは、ハチが出たため、その周りを囲って、近づかないように配慮していましたが、それ以外の場所はきれいに刈り取られていました。作業員の皆さんに聞き取りを行いました。が、安全が、就業規則を守り作業していることを確認できました。



【千厩地域】

前回のパトロールから約一ヶ月後の令和三年十月二十一日、千厩地域を対象に安全パトロール（第三回）が実施されました。今回のパトロール場所は、室根町の特別養護老人ホーム「孝養ハイツ」でした。参加者は、佐藤拓平副理事長（委員長）、菅原忠一委員、松本高行千厩事務所長、鈴木事務局長、菅原係長、大原主事の六名でした。

今年のパトロールは、千厩地区で三回目でしたが、すべて晴天に恵まれ、穏やかな気候の中で、充分な聞き取りを行うことができました。



この「孝養ハイツ」は作業範囲が大規模で、それでいて草刈り場所の傾斜はきつく、かなり困難な作業箇所を感じられました。しかし、そうした中でしっかりと安全策を講じて、仕事を遂行している姿にとても頼もしさを感じました。作業をしている施設は広大で、自然豊かな中にあるので、パトロールは気持ちよく行うことができました。

【一関・花泉地域】

本年最後のパトロール（第四回）が、十一月二十四日午前九時三十分から、一関市東口交流センターで、実施されました。

参加者は、佐藤拓平副理事長（委員長）、石川シエ子委員、阿部静夫委員、鈴木事務局長、菅原係長、大原主事の六名でした。

最初に大原主事から、当日就業していた藤野会員及び菅原会員へ、日頃の健康管理の仕方について聞き取りを行いました。共にかかりつけ医院や市の健康診断を受診するなど、日頃の管理を怠りなく実施している旨が報告されました。

続いて、管理作業範囲での危険箇所等の聞き取りが行われ、「全



体的には危険箇所は少ないが、照明器具を交換するときに脚立を使う作業になるが、注意深く行っている。」との報告もありました。

この一関市東口交流センターは、比較的多くの市民が入りやすい場所なので、高校生等の自転車置き場等の管理や、不意の災害等に対する市民の強い対応要求がある等、多方面の要請に応じる必要があるため、その配慮に苦心することが多いようでした。

地域班長・ 連絡員の紹介

(任期：令和五年七月三十一日まで)

◆一関・花泉地域◆ 28名

三関南部	三関北部	一関北南	萩荘東部	萩荘西部	中里	山目幸町	山目中央	山目宮下	山目向野	山目館	山目赤荻	巖美							
三関西班	三関東班	三関北班	一関班	萩荘東班	高梨班	黒沢班	中里南班	中里北班	幸町班	中央班	宮下班	中野班	才天班	館班	赤荻南2班	赤荻南1班	赤荻北班	山谷班	いづくし班
松金 秀雄	千葉 敏夫	小岩 聖二	高橋 成子	佐藤 律衛	富士 力治	蕪武 守	千葉 晴夫	橋本 昭一	阿部 隆	長崎 康藏	金野 義	千葉 祝男	伊藤 静男	阿部 静夫	高橋 次郎	佐藤アイ子	佐藤 暢一	阿部 一夫	

花泉	弥栄	舞川	滝沢	真柴	関が丘			
花泉2班	花泉1班	弥栄班	舞川班	滝沢班	真柴2班	真柴1班	関が丘2班	関が丘1班
加藤 健治	加藤 善信	千葉 正人	小野寺兵次	佐藤 善美	千田 次男	三浦 正敏	佐藤 志志	新田 文男

◆大東地域◆ 4名

大原	興田	猿沢	渋民
大原班	興田班	猿沢班	渋民班
菊池 利弘	小山 敏明	千田 泰	千葉 静男

◆千厩・室根・藤沢地域◆ 20名

千厩	小梨
第1班	第1班
白石 憲男	佐藤 拓平

藤沢	室根	磐清水	奥玉	清田
第2班	第1班	第2班	第1班	第2班
佐藤 昭一	三浦 文康	小山 芳徳	細川 正彦	佐藤 光男

◆東山・川崎地域◆ 10名

川崎	松川	田河津	長坂東部	長坂西部
川崎班	第3班	第2班	第1班	第2班
金今憲太郎	小野寺茂高	阿部 武雄	滝野沢憲治	小野寺克子

職群班長の紹介

◆一関・花泉地域◆ (6名)

草刈り	植木
第1班	第1班
加藤 善信	伊藤 静男

◆千厩・室根・藤沢地域◆ (9名)

草刈り	一般作業	草取り
第1班	第2班	第3班
佐藤 拓平	菅原 忠一	小野 芳徳

◆東山・川崎地域◆ (5名)

草刈り	剪定
第1班	植木班
小野寺孝夫	高金 定幸

新会員の紹介

(令和3年入会)

◆一関・花泉地域◆

- | | |
|-------|-------|
| 小岩 昭子 | 菅原 玲子 |
| 岩本 謙一 | 上沼 信博 |
| 鈴木 信男 | 佐藤 力一 |
| 佐藤よし子 | 遠藤 展子 |
| 千葉 哲哉 | 長尾 秀幸 |
| 藤田アキ子 | 藤代 正和 |
| 佐々木克彦 | 菅原ふき子 |
| 及川 裕仙 | 鈴木 淑博 |
| 今崎 弘道 | 小野寺良一 |
| 竹内 孝 | 吉田 隆 |
| 横道 丈男 | 関東 治男 |
| 千葉 修 | 氏家 壽栄 |
| 伊藤 幸治 | 高橋 力 |
| 加賀 敏夫 | 竹内喜代子 |
| 千葉 信夫 | 小岩 幸一 |
| 阿部 孝子 | 佐藤 洋子 |
| 氏家 実 | 菅原さだ子 |
| 戸田 陸子 | 阿部 功 |
| 菅原 憲雄 | 木村 直行 |
| 槻山 勉 | 畠山 清孝 |
| 阿部 俊春 | |

◆大東地域◆

- | |
|-------|
| 菅原 芳雄 |
| 岩淵 元子 |
| 熊谷 東 |
| 小野寺三男 |
| 吉田 司 |
| 佐藤 久子 |

◆千厩・室根・藤沢地域◆

- | | |
|-------|-------|
| 籠目 安博 | 大山 金彦 |
| 村上 智行 | 及川 恒子 |
| 千葉 正人 | 橋本 弘文 |
| 佐藤 京子 | 芳賀 勇雄 |
| 小野寺哲雄 | 吉田 和子 |
| 西城 初世 | |

◆東山・川崎地域◆

- | | |
|-------|-------|
| 小野寺 勤 | 千葉 俊夫 |
| 佐藤 洋一 | 相沢 敏夫 |

事務局だより

シニアフェスタ参加

十一月十三日から十五日、なのはなプラザ三階で「第四回シニアフェスタ」が開催されました。

コロナの影響で一年九カ月振り、更に規模も以前より縮小となりましたが、木工・絵画・手芸など会員の方々の気持ちが込められた作品の数々を



展示させて頂きました。来場の方々、一つ一つの作品に見入っている様子が印象的でした。シルバー人材センターについても興味関心を持っていただけたいでしょう。



手芸同好会

手芸同好会の皆さんが、温かい雰囲気の中、工夫を凝らした作品を作っている様子です。シニアフェスタの際もご協力を頂きました。



物品販売のご案内



「2022年版会員手帳」

手の平サイズで使いやすく、手頃な価格の手帳です。
1冊 282円 (税込)

「帽子」

紺色を新入荷しました！通気性抜群で色褪せ・色落ちに強い素材です。
1個 780円 (税込)



購入希望の方は、一関市シルバー人材センター各事務所に申し込み下さい。

【連絡先】

- | | | | |
|-------|-------------|-------|-------------|
| 一関事業所 | TEL 26-3760 | 大東事務所 | TEL 71-1234 |
| 千厩事務所 | TEL 48-3306 | 東山事務所 | TEL 35-3021 |

お知らせ

地区懇談会開催のご案内

会員の皆様のシルバー人材センターへの理解を深めるため、下記日程で懇談会を開催します。お近くの会場にご参加ください。(都合により、地域外の会場での参加も可とします。)

時間	開催日	2月2日(水)	2月3日(木)	2月4日(金)
10:00~12:00		シルバー会議室	シルバー会議室	東山地域交流センター
13:30~15:30		老松市民センター	千厩農村勤労福祉センター	洪民市民センター

持ち物：筆記用具、既に配付している「シルバー人材センターのご案内」(会員用)

草刈り講習会

日時：令和4年1月31日(月) 午前10時~12時
 会場：一関市シルバー人材センター会議室
 講師：やまびこジャパン株式会社 職員
 対象：シルバー会員
 定員：20名 受講料：無料
 申込方法：1月18日(火)までに、電話でシルバー事務局へ申込下さい。(☎26-3760)

安全講習会

日時：令和4年2月8日(火) 午前10時~12時
 会場：一関市シルバー人材センター会議室
 講師：一関保健センター 保健士
 対象：シルバー会員
 定員：20名 受講料：無料
 申込方法：1月28日(金)までに、電話でシルバー事務局へ申込下さい。(☎26-3760)

交通安全講習会

日時：令和4年2月22日(火) 午前10時~12時
 会場：一関市シルバー人材センター会議室
 講師：一関警察署員
 対象：シルバー会員
 定員：20名 受講料：無料
 申込方法：2月15日(火)までに、電話でシルバー事務局へ申込下さい。(☎26-3760)

植木剪定等講習会

日時：令和4年3月23日(水) 午前9時~午後3時
 会場：一関遊水地記念緑地公園
 講師：植木班班長
 対象：シルバー会員及び60歳以上の一般の方
 定員：20名 受講料：無料
 申込方法：3月15日(火)までに、電話でシルバー事務局へ申込下さい。(☎26-3760)
 ※当日は、昼食・道具・防具等、持参願います。
 雨天の場合、翌日に順延します。

配分金について

- ①配分金は就業日の翌月20日にゆうちょの口座に振込みます。(支払日が休日に当たる場合は前営業日)
- ②配分金明細書は2か月に1回(奇数月に)、まとめて発送します。

【具体例】

就業月()は支払日	明細書発行日
1月分(2月18日)	3月15日前後
2月分(3月18日)	
3月分(4月20日)	5月16日前後
4月分(5月20日)	
5月分(6月20日)	7月15日前後
6月分(7月20日)	

※以下7月以降は上記の例による

※なお発送しない月においても、希望される方は、各事業所・事務所へお越し下さい。

- 配分金に対する所得税の取扱い
 シルバー人材センターの配分金の所得税の取扱いは「雑所得」になります。
 1月20日の配分金支払い時期に、「配分金支払証明書」を送付しますので確定申告にお使い下さい。

携帯電話一斉送信サービスについて

令和3年9月下旬頃より会員の携帯電話にショートメッセージ(SMS)でお知らせを一斉送信するサービスを開始しております。

メッセージの受信には料金はかかりませんが、送られたメールには電話やメッセージを返信できません。

メッセージが届いていない会員さんは事務局までご連絡下さい。また、新たに携帯電話を取得された方や、電話番号を変更された方は、担当事務所にご連絡下さい。

短歌・川柳

日々雑感

佐々木文子 (二関)

若き日は 何とも思わぬ 丸焼きの
鶏豚牛に 胸痛みけり (令2、11)

(自分でも驚くこの感覚、年のせいかな?)

大切に 育てた孫娘に 乗せられて
兄嫁は我が家に 足を延ばせり (令2、12)

ブレーキを 踏んでいるのに 前進す
となりの車が バックしたるか! (令3、2)

(一瞬パニックに!踏みまちがえたかと! スーパーの駐車場にての出来事でした)

藤倉 守 (二関)

現代の医者

触診なしで

画像見る

きつと来る

コロナ騒ぎの

後遺症

やがて来る

コロナ騒動

後始末

拙歌三首

鈴木 修 (二関)

秋雨の 倦怠続く 灰空に
寒さ朝夕 憂愁も増す

新年会、コロナ下火で 二年越し
酔いと羽目とが 飛び外れたる

初雪の 寒さに心 ひき締め
冬を迎える 気構え現る

(今年も寒い冬がきて、旧石器時代の洞窟に暮らす人間の祖先と冬の間を思い浮かべた。その頃の人間にとって冬は、寒さと飢えに襲われる命がけの試練の季節だったでしょう。多くの祖先がそこで命を失ったことでしょう。だから冬を迎えるころには、もの悲しくなり、愛を欲するのかもしれない)

新年のご挨拶

明けまして
おめでとう
ございます



- 事務局職員 鈴木 修
- 兼庶務経理係長 小山真利子
- 事務局次長 菅原 明美
- 兼一関事業所長 大原 基
- 業務係主事 千葉由美子
- 庶務経理係主事

会報部会

(前列右から・敬称略)

- 理事(副委員長) 小野寺良信
- 理事(委員長) 佐々木慶治
- 理事 桂田 芳昭
- 理事 新田 文男
- 会 員 石川シエ子
- 会 員 (後列右から・敬称略)
- 東山事務所長 及川 仁之
- 大東事務所長 三浦 洋子
- 千厩事務所長 松本 高行
- 事務局 局長 鈴木 修
- 庶務経理係主事 千葉由美子
- 庶務経理係主事 若槻 恵

本年もよろしく
お願い致します



新年あけましておめでとうござい
ます。本年も皆様のご健勝とご多幸
を心よりお祈りいたします。
突然ですが、今年楽しいことがあ
りそうな予感がしています。私は自分
で言うのも何ですが、ポジティブな性
格をしています。いつも樂觀的に物
事をとらえ、まあ何とかなるだろうと
思っています。もちろん理不尽な扱い
をされた時には腹が立つこともありま
すし、失敗したときは落ち込むこともあ
りますが、寝れば忘れてしまう便利な
脳を持っています。
人は長らく我慢を強いられていて
と、心に余裕がなくなり、他人に優
しくなれなくなるようです。早くコ
ロナが落ち着き、以前のように自由
に旅行や会食ができればいいですね。
(千葉由美子)

編集後記

